

## バンコマイシン耐性腸球菌感染症（VRE）の検出について（第1報）

橋本市民病院は、地域の皆さまの病気の治療および予防を通して、健康な生活を支えることを目的とし、日夜診療に邁進しております。また、医療の安全には細心の注意を払っております。しかしながら、昨今の和歌山県で拡大傾向にある、薬の効きにくい細菌（薬剤耐性菌）の一種である「バンコマイシン耐性腸球菌感染症（VRE）」が、当院でも複数の患者さんから検出されました。

橋本市民病院では、この事態を重く受け止め、橋本保健所に報告するとともに、外部機関に相談しながら、その原因の解明を行うこととなりました。また、同時に耐性菌の感染が広がらないように、感染対策も厳重に行っているところであります。

患者さんをはじめ、橋本市民病院をご利用される方々に、多大なるご心配をお掛けすることになり、職員一同、心より深くお詫び申し上げますとともに、原因究明のための定期的なスクリーニング検査の実施、ならびに院内感染対策の更なる強化にあたり皆さまのご理解とご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

なお、今後の経過と調査結果等については、当院ホームページにて、随時報告させていただきます。

令和5年3月10日

橋本市民病院 病院長